

## 単語の再認記憶に閉眼が与える影響

内山, 朋美

<https://doi.org/10.15017/4059969>

---

出版情報 : Kyushu University, 2019, 博士 (心理学), 課程博士  
バージョン :  
権利関係 :



氏 名 : 内山 朋美

論文名 : 単語の再認記憶に閉眼が与える影響

区分 : 甲

## 論文内容の要旨

第1章ではこれまでの閉眼効果に関する先行研究を概観し、論点を整理した。閉眼効果とは、目を閉じることによって、出来事に関する記憶成績が向上する現象である。閉眼効果は認知面接法の代わりとなる単純で分かりやすい想起手続きとして目撃証言の分野で研究が行われてきた。なぜ閉眼効果が生じるかに関しては、認知負荷仮説とモダリティ固有干渉仮説という二つの仮説が提唱され研究されている。ただし認知負荷仮説とモダリティ固有干渉仮説の両方で説明されている研究やどちらでも説明できない研究も報告されており、閉眼による記憶成績の向上が生じる状況や条件は十分に明らかになっていないとは言えない。

そこで本論文では、長期記憶の処理である関連処理と項目固有処理の観点から閉眼効果の生起要因について検討した。関連処理は、記銘した項目や想起する項目同士を関連付ける処理である。一方項目固有処理は、記銘・想起する複数の項目を互いに区別することに関する処理である。この二つの処理について閉眼に関する先行研究に当てはめると、多くの研究で報告された実験では、関連処理が行われていたと考えられる。なぜなら先行研究では記銘時に視聴覚動画を使用していたため記銘項目自体が関連付けされやすいものであり、口頭報告時に閉眼していたため項目同士の関連付けを行いやすい環境であったといえるからである。そのため本論文では、主に項目固有処理が閉眼によって促進されるかを実験的に検討し、二つの処理と閉眼との関連を考察することを目的とした。項目固有処理を調べるためには、関連処理の関与を最小限にする必要がある。そのため、本研究では互いに無関連な単語で構成されたリストの項目を使用し再認記憶実験を行った。

第2章では信号検出理論を用いて、再認時の閉眼効果を調べる目的で二つの実験を行った。実験では単語を刺激として用い、記銘時と再認時に視覚呈示または聴覚呈示した。実験1では実験参加者は親密度の高い単語を偶発学習し、記銘から一週間後に心の中で単語を思い出した。このとき開眼群は目を開けて教示文を見ながら、閉眼群は目を閉じていた。その後の再認テストによって開眼時と閉眼時の成績を比較した。その結果、閉眼は再認感度を向上させなかったが、開眼は記銘と再認で単語の呈示モダリティが一致しないときに部分的に再認判断の偏りを生じさせた。

実験2では親密度の高い単語と低い単語を視覚呈示と聴覚呈示でランダムに呈示し、再認時に視覚呈示または聴覚呈示した。実験参加者は単語を偶発学習し、記銘から約5分後に心の中で単語を思い出した。その後の再認テストによって開眼時と閉眼時の成績を比較した。その結果、閉眼は再認感度を向上させず、閉眼が部分的に判断の偏りを生じさせた。二つの実験では共通して先行研究のような閉眼効果はみられなかった。

第3章では、第2章の実験結果に基づき、閉眼効果が得られなかった理由について理論的観点から考察した。さらに、今後の研究課題についても述べた。本研究の実験1の結果は、記銘から一週間後に目を開けたまま単語を思い出すと再認の判断が偏るというものであった。一方実験2の結果

は、記銘から 5 分後に目を閉じて単語を思い出すと再認の判断基準が偏るというものであった。二つの実験で得られた判断基準についての結果は部分的なものであり、総合的に考えると閉眼は再認成績に影響しなかった。

本研究で用いた実験条件では記憶成績を向上させるような閉眼効果はみられなかったが、この結果は閉眼効果を全面的に否定するようなものではない。閉眼による記憶成績向上の効果が視聴覚動画を使った先行研究でみられ、無関係単語リストを使った本研究ではみられなかったことを考慮すると、閉眼は項目固有処理を促進せず、関連処理を促進するといえる。

本研究で先行研究のような閉眼効果がみられなかった理由は主に三点考えられる。一点目は、閉眼効果がおそらく関連処理を促進するため、無関連単語リストの記銘には効果がなかったことが挙げられる。二点目は、再認テストが性質上他の認知処理の影響を受けにくいため、閉眼の効果が生じにくくなっていた可能性が挙げられる。三点目は、閉眼と再認テストが別々に行われたことにより、閉眼から再認テストまでの間に思い出した情報が消失していた可能性が挙げられる。このことは、想起時に目を閉じることはどのような条件下でも記憶成績を向上させるわけではなく、特定の条件のもとで効果を発揮することを示唆している。